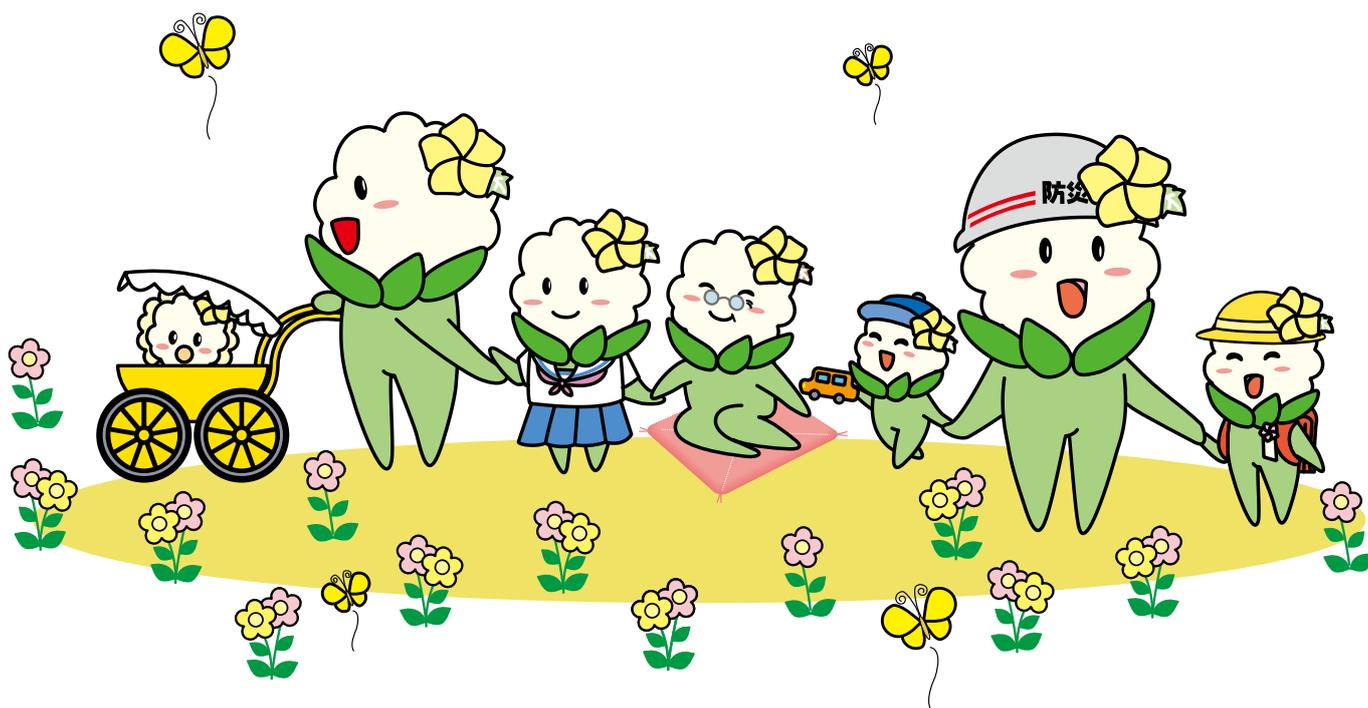


ひらの区民モニターアンケート結果

令和7年度



平野区役所

【アンケートの概要】

○目的

平野区役所では、今後の施策に役立てるため、区民の皆さまから評価やご意見をいただくことを目的として、ひらの区民モニターアンケートを実施しています。実施方法としては、区内在住の18歳以上の方を対象として、住民基本台帳データから無作為に抽出した方々に、アンケートを送付させていただきました。

※本アンケート結果はあくまで回答者における回答状況を集計したものであり、区民全体の状況を表すものではありません。

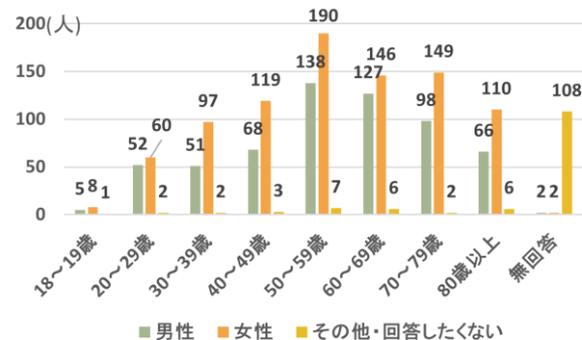
○実施状況

調査期間	: 令和7年10月1日～同年10月31日
対象	: 住民基本台帳より無作為に抽出した18歳～90歳までの区民 3,000名
調査方法	: 郵送
回答方法	: 郵送又はオンライン
回答者数	:

	無作為抽出者	回答方法	
		郵送	オンライン
回答者数	1625名	1066名	559名
回答率	54.2%		

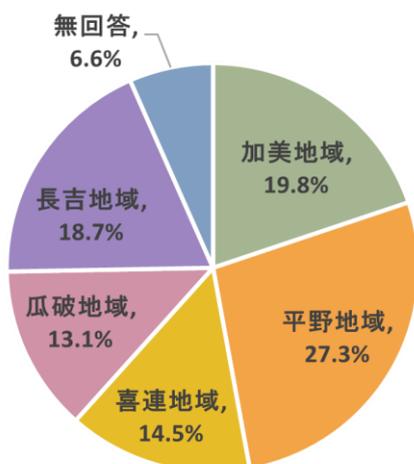
○回答者内訳

<年代/男女>	男	女	その他/無回答	計
18～19歳	5	8	1	14
20～29歳	52	60	2	114
30～39歳	51	97	2	150
40～49歳	68	119	3	190
50～59歳	138	190	7	335
60～69歳	127	146	6	279
70～79歳	98	149	2	249
80歳以上	66	110	6	182
無回答	2	2	108	112
計	607	881	137	1625



注) グラフについては、小数点第2位を四捨五入しているため、場合によっては100%とならないことがあります。

【お住まい】



【加美地域】

加美北・加美正覚寺・加美東・加美西・加美鞍作・加美南

【平野地域】

平野馬場・平野北・西脇・平野元町・平野上町・平野宮町
平野市町・背戸口・平野本町・平野東・平野西・流町・平野南

【喜連地域】

喜連西・喜連・喜連東

【瓜破地域】

瓜破西・瓜破・瓜破東・瓜破南

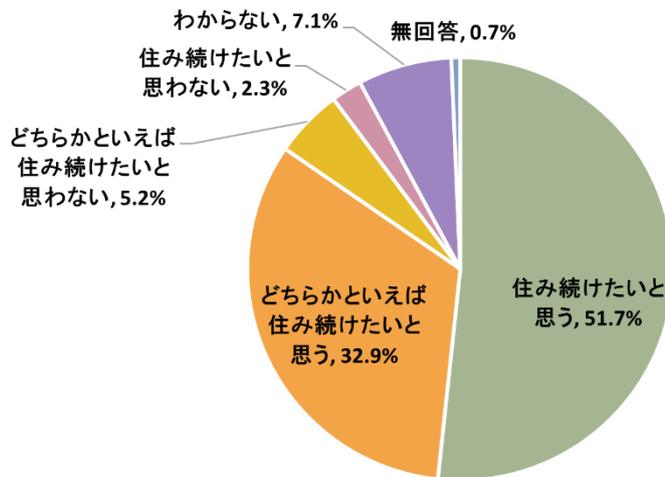
【長吉地域】

長吉出戸・長吉六反・長吉長原西・長吉長原・長吉長原東・長吉川辺

<暮らし全般について>

平野区では、平野区将来ビジョンを策定し、“笑顔輝くまち ひらの”を目指して、主に3つの柱(方向性)で施策を推進しています。現行のビジョンが今年度末で計画期間を終えることから、現在、平野区将来ビジョン 2026-2029(素案)を作成し、次の将来ビジョンの策定に向けて検討を進めているところです。

【問1】 あなたは、これからも平野区に住み続けたいと思いますか？
よろしければその理由をお聞かせください。(任意)

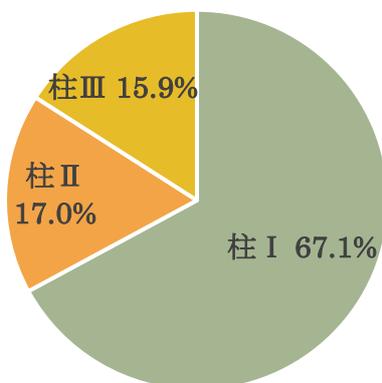


項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答
住み続けたいと思う	840	51.7%	3	38	51	84	145	152	166	138	63
どちらかといえば住み続けたいと思う	535	32.9%	9	54	71	72	126	92	49	32	30
どちらかといえば住み続けたいと思わない	85	5.2%	2	9	15	13	17	9	9	4	7
住み続けたいと思わない	38	2.3%	0	2	1	10	9	6	8	0	2
わからない	116	7.1%	0	11	12	10	36	17	15	6	9
無回答	11	0.7%	0	0	0	1	2	3	2	2	1
回答者数	1,625										

「住み続けたいと思う」、「どちらかといえば住み続けたいと思う」があわせて84.6%となり、「どちらかといえば住み続けたいと思わない」、「住み続けたいと思わない」は9.4%となっています。肯定的な回答をされた方の理由には「交通の便が良く、スーパーや病院も近くて便利」「暮らしやすい」「住み慣れている」というご意見が多く見られ、否定的な回答をされた方の理由には「緑が少ない」「防犯面で不安がある」等の声がありました。

【問2】 平野区将来ビジョン 2026-2029(素案)においてお示ししている次の3つの柱(方向性)について、あなたの関心の高い順に順位をつけてください。(口に1~3の数字(順位)を記載)

柱別1位割合



項目(1位での回答者)	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答	
柱Ⅰ	1,033	67.1%	8	64	83	122	227	191	159	109	70	
柱Ⅱ	262	17.0%	0	9	8	21	52	47	53	50	22	
柱Ⅲ	245	15.9%	5	40	48	42	32	22	24	13	19	
回答者数	1,540											

●平野区将来ビジョン 2026-2029(素案) 一部抜粋

柱Ⅰ **安全安心のまち**

地域防災力の向上、地域防犯力の向上、地域コミュニティの活性化、魅力あるまちづくりを推進し、区民のみなさまが愛着を持ち、安心して住み続けることができるまちをめざします。

柱Ⅱ **みんなで支えあう福祉と健康のまち**

子どもから高齢者まで、障がいの有無に関わらず、誰もが支えあいながら、自分らしく、いきいきと健康に暮らし、活躍できるまちをめざします。

柱Ⅲ **こどもが元気で育つまち**

こどもたちが家庭・学校・地域で健やかに成長し、次の世代を担っていく人材を育むことができるまちをめざします。

「柱Ⅰ」が67.1%と最も多く、次いで「柱Ⅱ」(17.0%)、「柱Ⅲ」(15.9%)となっています。平野区の課題を解消し、めざす将来像である『笑顔あふれる、つながりと活気のまち』を実現するために、上記の3つの柱(方向性)で施策を推進してまいります。

【問3】 上記にある3つの柱(方向性)以外に、あなたが関心のある施策などのキーワードがあれば記載してください。

ご意見の内容（一部抜粋）

〔住みやすさ・利便性の向上〕

- ・交通の利便性（バス・地下鉄・自転車道・サイクルロードなど）
- ・スーパーの充実、病院・医療施設へのアクセス
- ・オンデマンドバスの料金や停留所の増設
- ・歩行者・自転車の安全な道路整備
- ・段差解消

〔街の美化・快適性〕

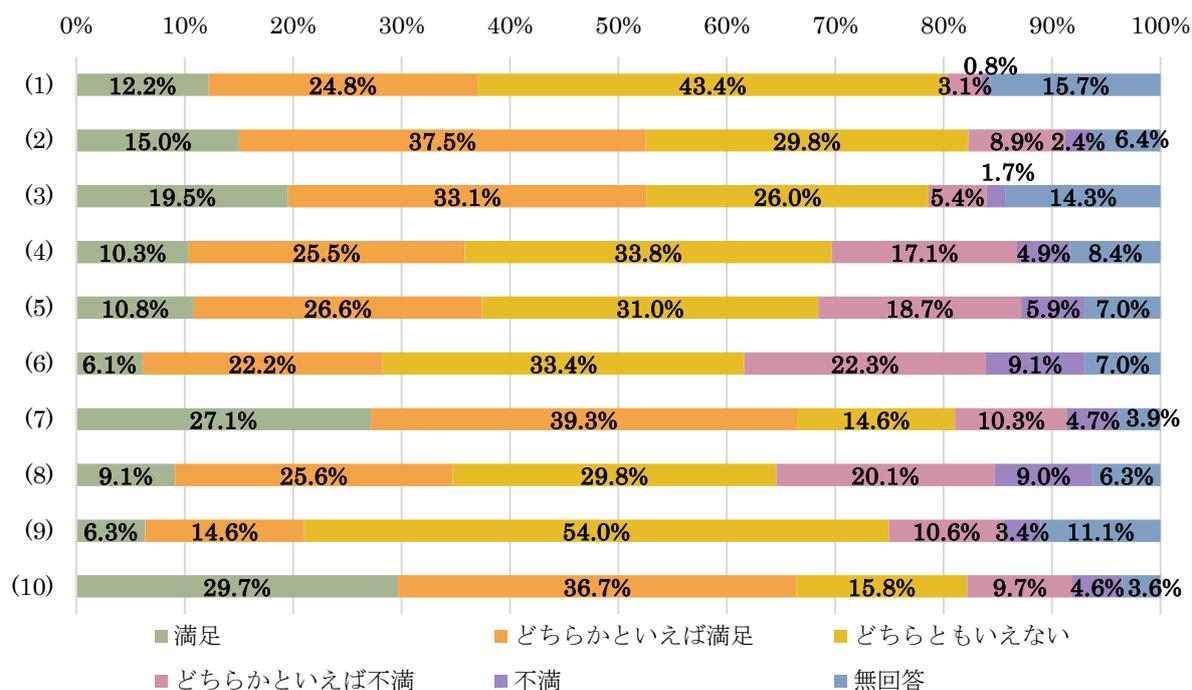
- ・ゴミのないきれいな街
- ・緑化推進や河川敷・公園の整備
- ・景観美化
- ・路上喫煙禁止
- ・古い町並みの継承
- ・空地・空き店舗の活用

〔地域コミュニティ・交流の促進〕

- ・異世代交流
- ・多国籍住民との交流・理解促進
- ・近所同士の助け合い
- ・イベントや催し物の拡充
- ・町会や地域活動への参加促進
- ・孤独死防止

主に「住みやすさ」や「街の美化」、「地域コミュニティ」について多くのキーワードを挙げていただきました。その他にも「交通」や「防災・防犯」に関するキーワードも提案していただきました。

【問4】 あなたは、現在お住まいの環境にどの程度満足しておられますか？



〔回答項目〕

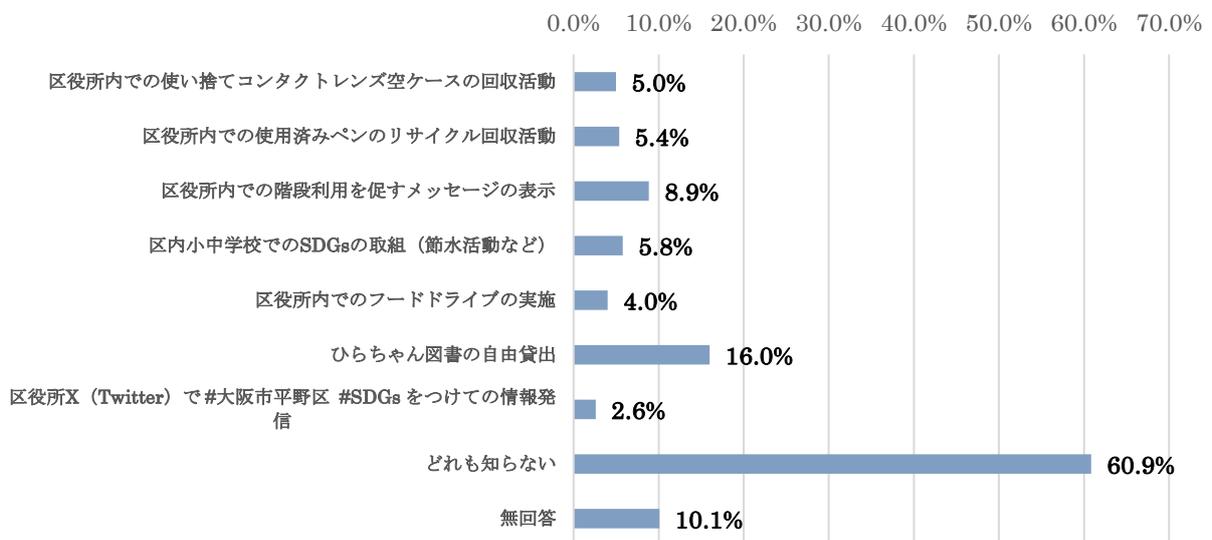
- (1)幼稚園・保育所等の子育て施設 (2)病院への通院や介護施設等の利用 (3)職場や学校への通勤・通学
- (4)公園や広場等の憩いの場 (5)散歩やジョギング等の回遊性、歩きやすさ (6)治安・防災上の安心感
- (7)食料品や日用品等日常の買い物 (8)洋服や家電製品等上記7以外の買い物
- (9)趣味や習いごと等の活動 (10)地下鉄・バス等の公共交通の利用しやすさ

現在の居住環境の満足度について、「(7) 食料品や日用品など日常の買い物」及び「(10) 地下鉄・バス等の公共交通の利用しやすさ」の肯定的回答率が66.4%と高い割合であり、また、「(2) 病院への通院や介護施設等の利用」、「(3) 職場や学校への通勤・通学」についても、半数を超える方が「満足」「どちらかといえば満足」との回答となっています。

<SDGs に関する取組について>

持続可能な開発目標（SDGs）とは、貧困、不平等・格差、気候変動による影響など、世界のさまざまな問題を根本的に解決し、すべての人たちにとってより良い世界をつくるために設定された、世界共通の17の目標です。大阪市では、SDGsの達成に向けた取組の推進、SDGsの理念の普及や理解の促進に取り組んでおり、平野区においては、SDGs17の目標のうち、「3 すべての人に健康と福祉を」をわが区に親和性のあるSDGsゴールとして選び、取組を進めています。

【問5】 あなたは、平野区内で実施している SDGs に関する主な取組のうち、どの取組をご存じですか？（複数選択可）



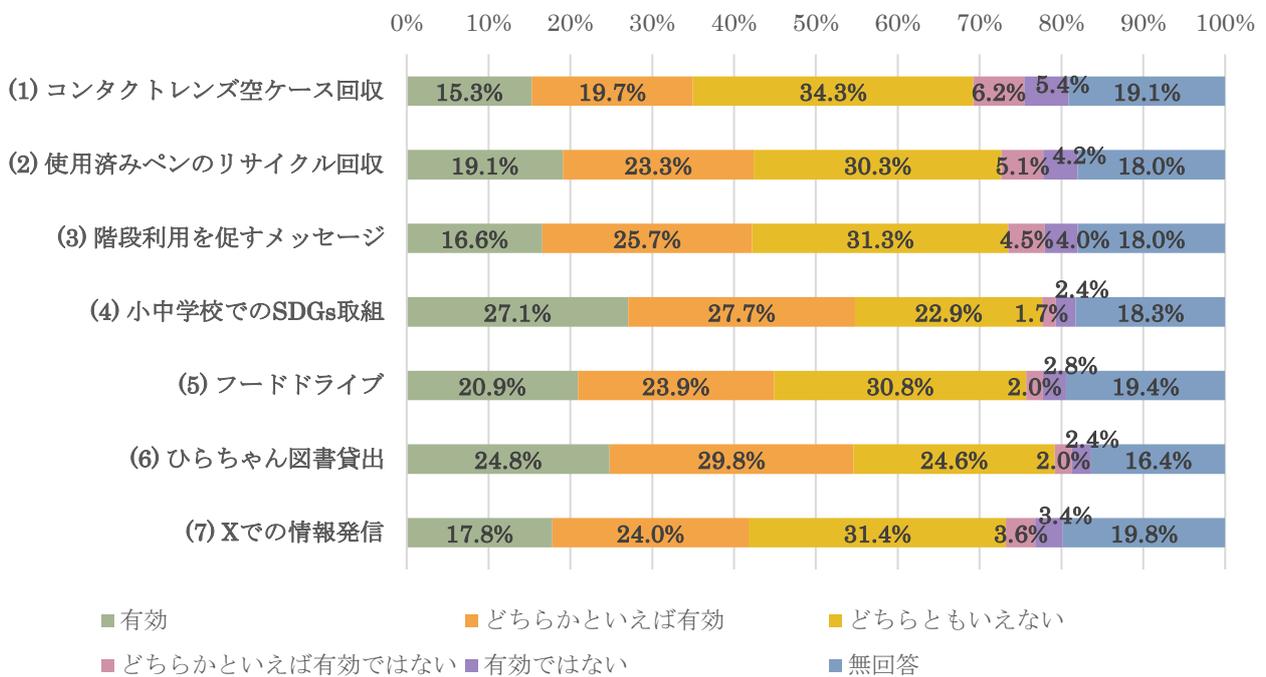
項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答
区役所内での使い捨てコンタクトレンズ空ケースの回収活動	81	5.0%	3	9	5	14	22	12	6	7	3
区役所内での使用済みペンのリサイクル回収活動	87	5.4%	0	5	9	10	17	19	11	12	4
区役所内での階段利用を促すメッセージの表示	144	8.9%	0	11	17	26	36	21	13	13	7
区内小中学校でのSDGsの取組（節水活動など）	94	5.8%	0	12	14	16	25	9	11	5	2
区役所内でのフードドライブの実施	65	4.0%	0	4	6	12	16	12	7	5	3
ひらちゃん図書の自由貸出	260	16.0%	3	12	26	39	49	51	39	23	18
区役所X (Twitter) で #大阪市平野区 #SDGs をつけての情報発信	42	2.6%	0	2	6	8	9	7	2	2	6
どれも知らない	989	60.9%	7	76	88	112	202	182	156	110	56
無回答	164	10.1%	1	3	5	7	31	16	36	37	28
回答者数	1,625										

SDGs の取組について「どれも知らない」が 60.9%と最も多く、次いで「ひらちゃん図書の自由貸出」(16.0%)、「区役所内での階段利用を促すメッセージの表示」(8.9%)となっています。より多くの方に取組を知っていただけるよう、周知に努めてまいります。

「SDGs の取組」について詳しくはこちらをクリック→



【問6】 あなたは平野区内で実施している SDGs に関する主な取組は有効だと思いますか？



SDGs の取り組みの有効性について「小中学校での SDGs 取組」の肯定的回答率が 54.8%、次いで「ひらちゃん図書貸出」が 54.6%となりました。

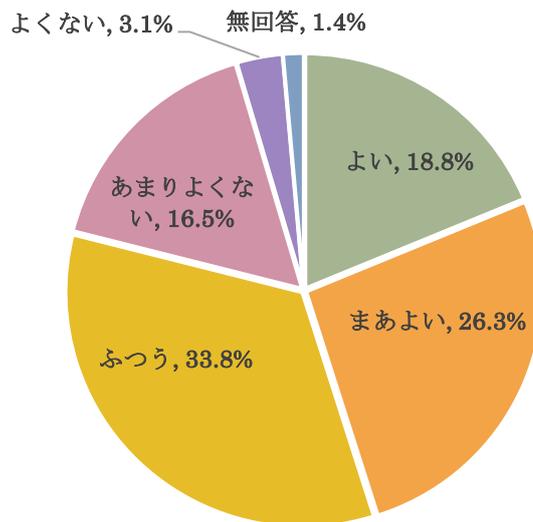
引き続き、SDGs に関する取組の推進を行ってまいります。

<健康増進に関する取組について>

区民一人ひとりが健康の重要性を意識し、生活習慣病や認知症等の予防および早期発見・早期治療をすることが重要です。

平野区では「健康まつり」を毎年開催し、健康増進について啓発・周知を行っています。

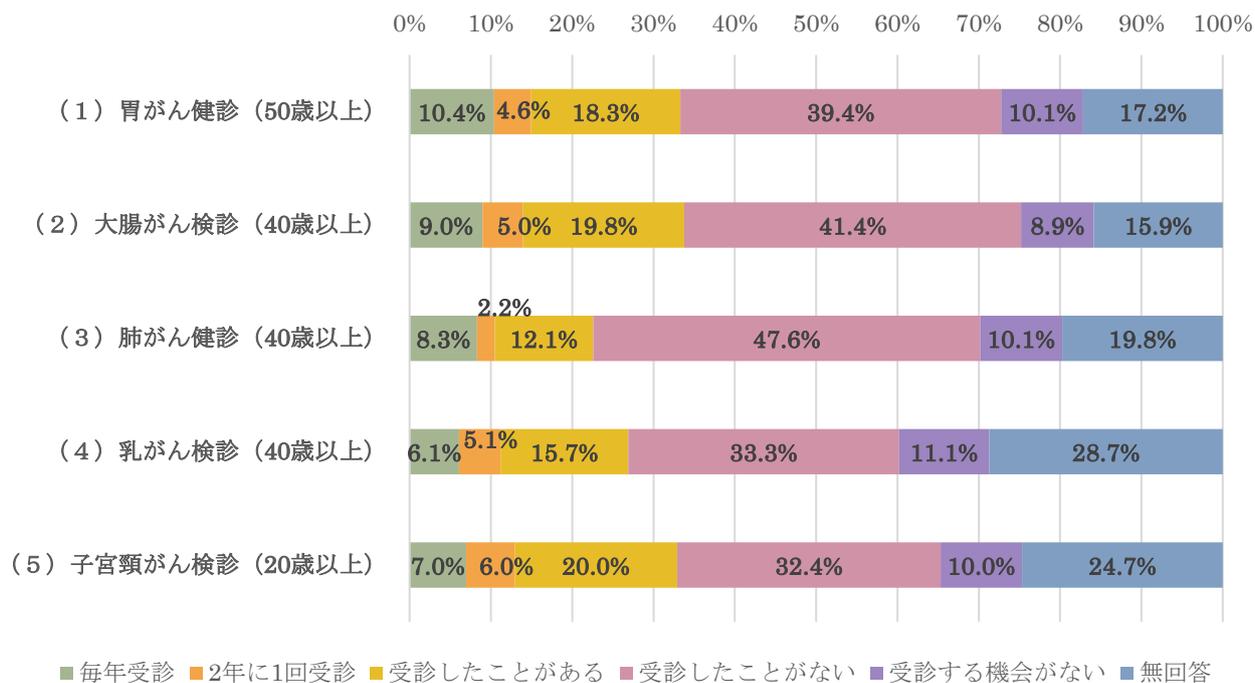
【問7】 あなたの現在の心身の健康状態をお答えください。



項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答
よい	305	18.8%	7	54	40	41	60	41	31	13	18
まあよい	428	26.3%	4	28	52	60	72	86	57	35	34
ふつう	550	33.8%	1	26	41	59	125	94	92	71	41
あまりよくない	268	16.5%	2	6	10	26	63	46	52	47	16
よくない	51	3.1%	0	0	6	2	12	10	10	11	0
無回答	23	1.4%	0	0	1	2	3	2	7	5	3
回答者数	1,625										

心身の健康状態について、「ふつう」が33.8%と最も多く、次いで「まあよい」が26.3%、「よい」が18.8%となっています。

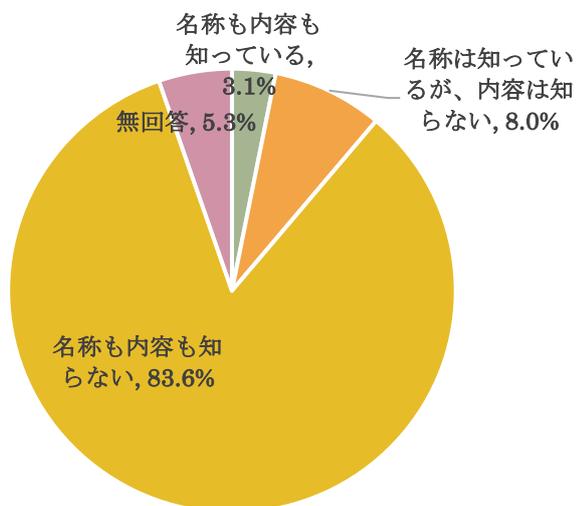
【問8】 あなたは、がん検診を受診していますか？



がん検診の受診状況について、すべての項目で40%を下回る結果となりました。より多くの方に検診を受けていただけるよう、引き続き啓発に努めてまいります。

【問9】 あなたは、『人生会議（ACP）』について知っていますか。

※人生会議とは…これからの人生をどう生きるのかを考える“あなた自身の会議”です。医療・介護・住まい・お金のこと等について、「年齢問わず」前もって考え、身近な人と繰り返し話し合い、共有しておく取組です。



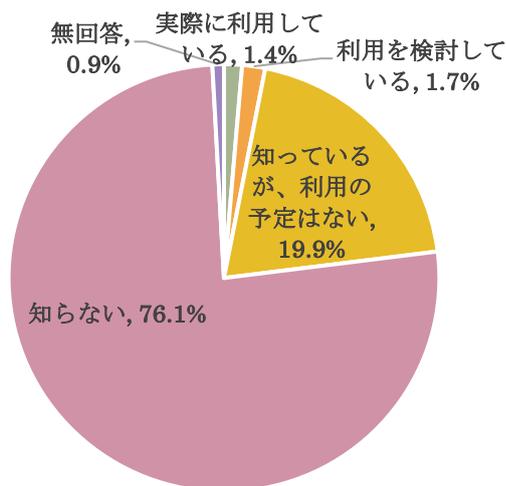
項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答
名称も内容も知っている	51	3.1%	0	3	3	3	11	7	7	12	5
名称は知っているが、内容は知らない	130	8.0%	0	10	10	16	21	25	22	17	9
名称も内容も知らない	1,358	83.6%	14	101	131	168	285	239	203	138	79
無回答	86	5.3%	0	0	6	3	18	8	17	15	19
回答者数	1,625										

「人生会議 ACP」について、83.6%の方が「名称も内容も知らない」と回答されていることから、より多くの方に知っていただけるよう周知に努めてまいります。

＜防犯・交通安全に関する取組について＞

平野区では、安全安心のまちづくりを推進するため、地域、区役所、警察が連携し、地域全体で犯罪を発生させないよう、防犯パトロールや特殊詐欺被害防止等の啓発に取り組んでいます。その結果、平野区の「大阪重点犯罪（抜粋）等発生件数」は、令和5年には10年前の半数以下に減少しています。

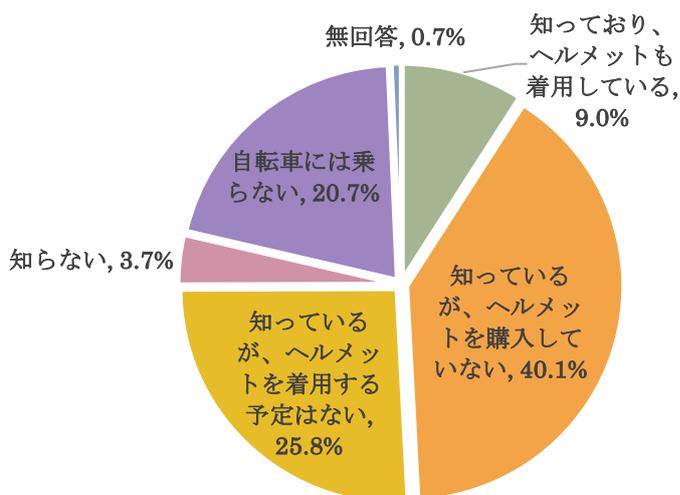
【問 10】 大阪市では、特殊詐欺被害防止のため、65歳以上の高齢者がいる世帯を対象に、自動通話録音機の無償貸与を行っています。このことをご存じですか？



項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答
実際に利用している	22	1.4%	1	2	0	2	2	1	7	4	3
利用を検討している	28	1.7%	0	0	2	0	5	6	9	5	1
知っているが、利用の予定はない	324	19.9%	1	16	18	24	53	66	67	50	29
知らない	1,237	76.1%	12	96	128	163	274	205	165	119	75
無回答	14	0.9%	0	0	2	1	1	1	1	4	4
回答者数	1,625										

利用に関わらず「知っている」方はあわせて23.0%となり、対象年齢であっても「知らない」と回答されている方が多くいらっしゃることから、周知に努めてまいります。

【問 11】 自転車のルールについて、令和5年4月からヘルメットの着用が努力義務化されたことを知っていますか？（1つだけ選択）



項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答
知っており、ヘルメットも着用している	147	9.0%	0	4	15	9	16	32	35	25	11
知っているが、ヘルメットを購入していない	652	40.1%	4	35	60	81	149	133	102	44	44
知っているが、ヘルメットを着用する予定はない	419	25.8%	8	41	48	61	115	62	46	16	22
知らない	60	3.7%	1	12	7	3	11	10	5	6	5
自転車には乗らない	336	20.7%	1	22	20	36	44	42	60	86	25
無回答	11	0.7%	0	0	0	0	0	0	1	5	5
回答者数	1,625										

自転車に乗る方のうち、ヘルメット着用の努力義務化について知っている方は9割を超えている一方、実際に着用している方は11.4%となっています。

自転車事故の危険性やヘルメット着用の重要性を啓発する等、区民の皆様の交通安全に取り組んでまいります。

<防災に関する取組について>

平野区では、災害に強いまちづくりをめざし、「自助」「共助」の区民の意識向上に向けた取組を進めています。地域で実施している防災訓練や学校で行う土曜授業をはじめ、区広報紙や区ホームページを通じてローリングストックの取組や、避難情報、河川の水位などを紹介しています。

自助：個人や家族を中心とする備え

(防災マップやハザードマップからの情報収集・家具転倒防止・食料品等の備蓄など)

共助：住民・学校・企業を中心とする備え

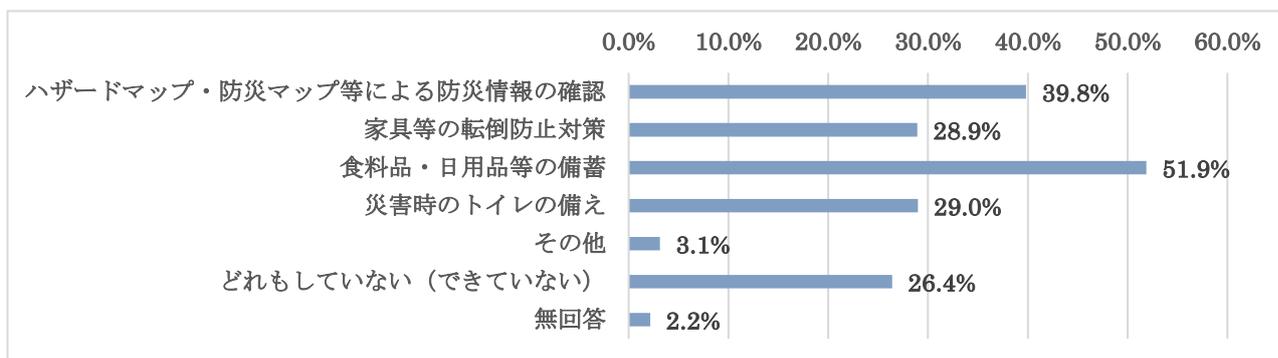
(地域・学校等で行われている防災訓練など)

公助：行政及び関係機関を中心とする備え

【問 12】 過去の大規模災害においては、上記の説明にある『自助』『共助』の備えにより助かった方が多くいらっしゃいました。一方で、『公助』による助けは、届くまでには日数がかかり、また、被災者が多くいる場合は、いきわたらない等の限界がありました。

あなたは、自助の取組について、次のうち、実際に取り組んでいるものはありますか？

(複数選択可)



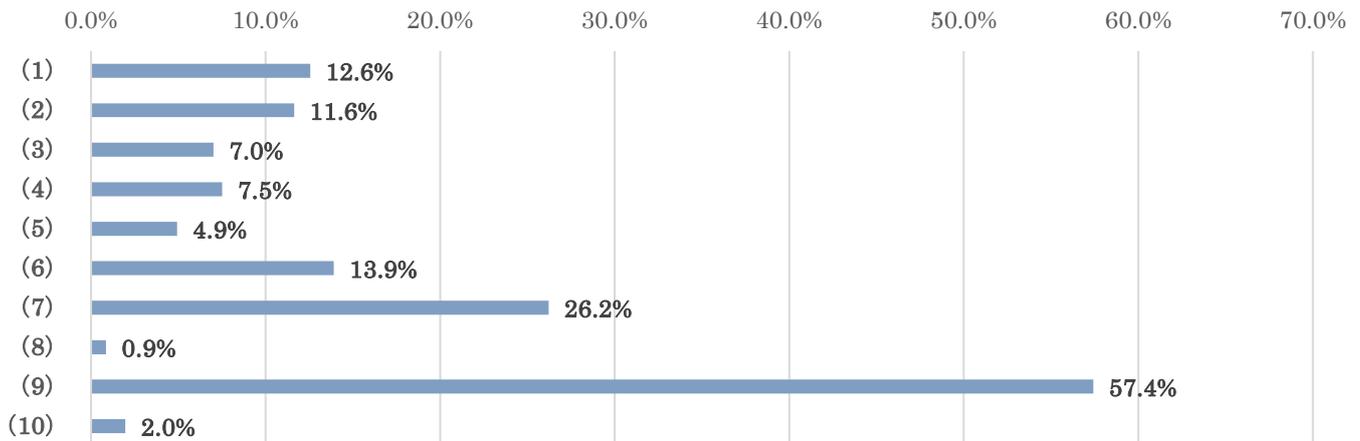
項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答	
ハザードマップ・防災マップ等による防災情報の確認	647	39.8%	7	44	72	84	131	125	97	56	31	
家具等の転倒防止対策	470	28.9%	4	31	43	65	92	86	81	46	22	
食料品・日用品等の備蓄	843	51.9%	8	62	87	117	173	138	137	77	44	
災害時のトイレの備え	471	29.0%	4	29	55	64	90	83	83	42	21	
その他	51	3.1%	0	1	3	4	15	7	8	6	7	
どれもしていない(できていない)	429	26.4%	0	30	34	41	89	79	58	63	35	
無回答	35	2.2%	0	0	0	0	5	1	7	10	12	
回答者数	1,625											

自助の取組について、「食料品・日用品等の備蓄」が51.9%と最も多く、次いで「ハザードマップ・防災マップ等による防災情報の確認」(39.8%)、「災害時のトイレの備え」(29.0%)、「家具等の転倒防止対策」(28.9%)となっています。

<地域活動協議会に関する取組について>

平野区には、おおむね小学校区を範囲として、自治会・町内会や子ども会、老人クラブ、PTA、NPO、企業など地域のまちづくりに関するさまざまな団体が集まり、話し合い、協力しながら、防犯や防災など地域課題の解決やまちづくりに取り組んでいくための仕組みである「地域活動協議会」が23地域あります。

【問13】 「地域活動協議会」は、防災訓練・歳末夜警・ふれあい喫茶・公園清掃等の活動や、地域のまつり・盆踊り等のイベントを開催しています。あなたは、「地域活動協議会」が行う活動・イベントに参加したことがありますか？（複数選択可）



【回答項目】

- (1)防災(例:防災訓練等) (2) 防犯(例:青色防犯パトロール、歳末夜警等) (3) こども・青少年(例:登下校見守り活動等)
 (4) 福祉(例:高齢者食事サービス・ふれあい喫茶等) (5) 健康(例:百歳体操、健康講座等) (6) 環境(例:公園清掃、地域内清掃等)
 (7) 文化・スポーツ(例:地域まつり、盆踊り、運動会、もちつき等) (8) その他 (9) 参加したことがない (10)無回答

項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答
防災(例:防災訓練等)	204	12.6%	2	14	4	19	36	37	38	39	15
防犯(例:青色防犯パトロール、歳末夜警等)	189	11.6%	1	2	4	25	44	37	41	30	5
こども・青少年(例:登下校見守り活動等)	114	7.0%	1	1	6	16	30	20	11	20	9
福祉(例:高齢者食事サービス・ふれあい喫茶等)	122	7.5%	0	2	4	6	14	25	26	37	8
健康(例:百歳体操、健康講座等)	80	4.9%	1	1	1	4	7	7	16	35	8
環境(例:公園清掃、地域内清掃等)	226	13.9%	0	7	5	23	37	48	48	46	12
文化・スポーツ(例:地域まつり、盆踊り、運動会、もちつき等)	426	26.2%	10	31	44	72	87	66	55	34	27
その他	14	0.9%	0	0	0	2	2	2	4	3	1
参加したことがない	933	57.4%	5	75	97	103	206	171	142	75	59
無回答	32	2.0%	0	0	2	0	7	1	8	8	6
回答者数	1,625										

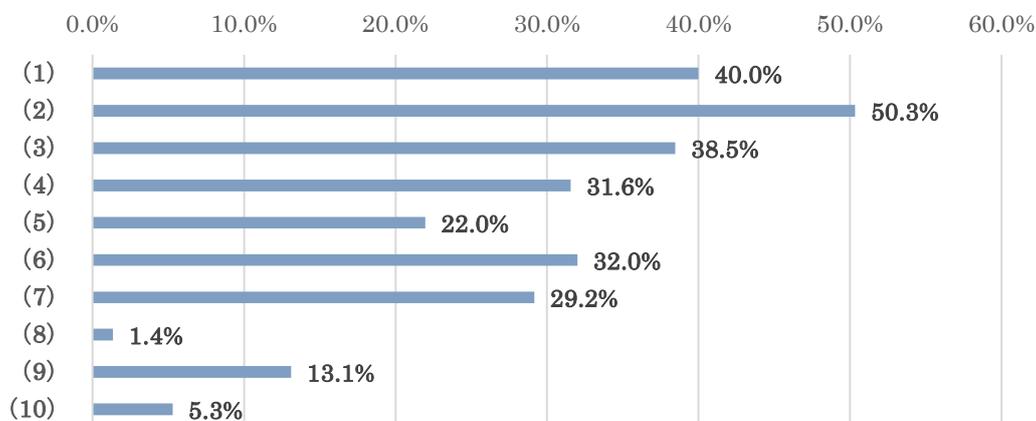
地域活動協議会が開催するイベントについて「参加したことがない」と回答された方が57.4%と最も多く、次いで「文化・スポーツ」（26.2%）、「環境」（13.9%）となっています。

「地域活動協議会の活動」について詳しくはこちらをクリック→



【問 14】 「地域活動協議会」は、地域社会の抱える課題を解決するため、行政などの手が届かない分野を皆さんで補う活動をしています。

あなたは、「地域活動協議会」が、今後どのような分野の活動を充実していくことを期待しますか？（複数選択可）



〔回答項目〕

- (1)防災(例:防災訓練等) (2)防犯(例:青色防犯パトロール、歳末夜警等) (3)子ども・青少年(例:登下校見守り活動等)
 (4)福祉(例:高齢者食事サービス・ふれあい喫茶等) (5)健康(例:百歳体操、健康講座等) (6)環境(例:公園清掃、地域内清掃等)
 (7)文化・スポーツ(例:地域まつり、盆踊り、運動会、もちつき等) (8)その他 (9)期待しない (10)無回答

項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答
防災(例:防災訓練等)	650	40.0%	7	42	43	77	148	137	88	64	44
防犯(例:青色防犯パトロール、歳末夜警等)	818	50.3%	7	56	68	109	184	155	109	78	52
子ども・青少年(例:登下校見守り活動等)	625	38.5%	7	47	77	95	138	99	66	54	42
福祉(例:高齢者食事サービス・ふれあい喫茶等)	513	31.6%	3	25	22	59	135	99	74	68	28
健康(例:百歳体操、健康講座等)	357	22.0%	4	18	13	37	78	72	60	50	25
環境(例:公園清掃、地域内清掃等)	520	32.0%	4	37	51	69	130	90	60	53	26
文化・スポーツ(例:地域まつり、盆踊り、運動会、もちつき等)	474	29.2%	6	39	61	74	85	88	55	39	27
その他	22	1.4%	0	0	2	1	4	6	3	5	1
期待しない	213	13.1%	2	24	25	25	42	29	35	17	14
無回答	86	5.3%	0	2	2	1	13	6	31	22	9
回答者数	1,625										

「防犯」が50.3%と最も多く、次いで「防災」(40.0%)、「子ども・青少年」(38.5%)、「環境」(32.0%)、「福祉」(31.6%)となっています。

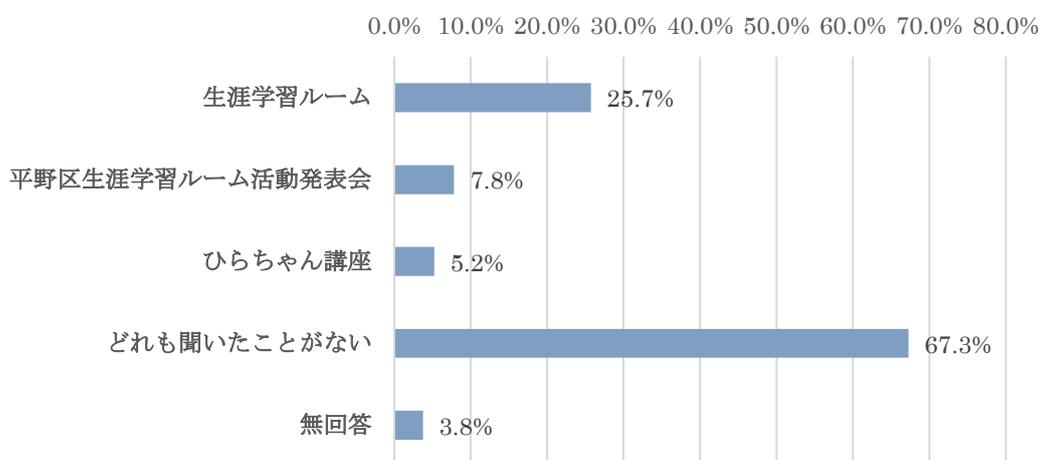
<生涯学習に関する取組について>

一人一人が自らの興味・関心と必要に応じて、自分に適した手段・方法を選び、進んで行う学習活動を「生涯学習」といいます。

「生涯学習」の例として、学校教育のほかに、スポーツ活動、文化活動、趣味・娯楽、ボランティア活動、レクリエーション活動など幅広い学習があげられます。大阪市では、「生涯学習」を単に趣味やお稽古事として学習するだけでなく、学んだ知識等をまちづくりに活かし課題を解決していく力になるよう生涯学習施策を進めてきました。

平野区においても、生涯学習ルーム事業として、区内の小学校などを活用して、区民の自主的な文化・学習活動や交流活動の場を提供するとともに、身近な講座等の開催を通じて、学習機会の提供を行っています。

【問 15】 平野区における「生涯学習」の取組のうち、どの取り組みについてご存じですか？



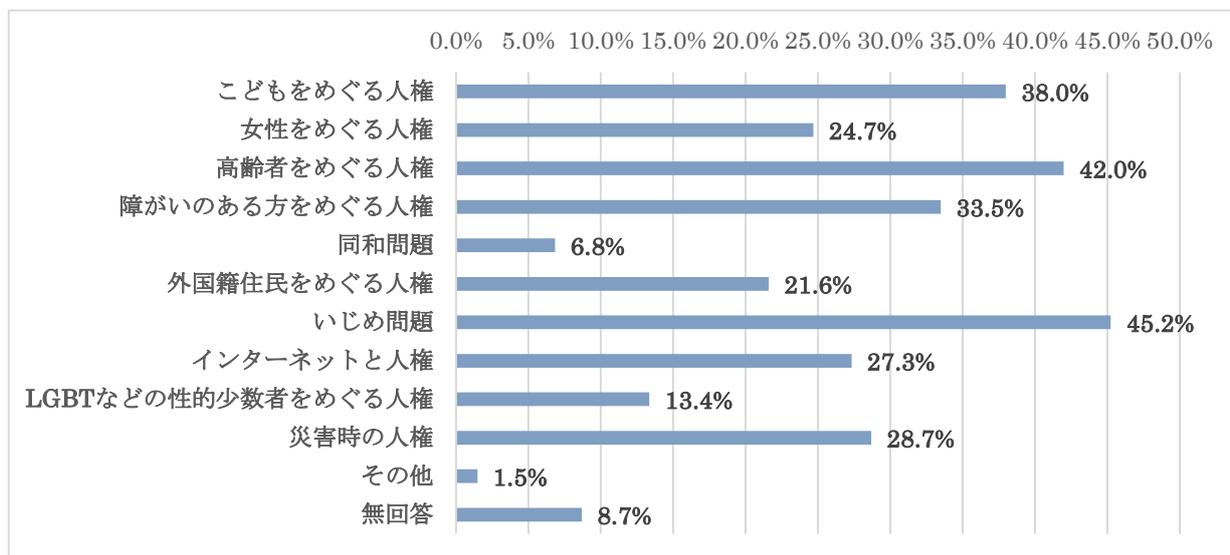
項目	件数	割合	年齢								年齢 無回答
			20歳代 未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代 以上	
生涯学習ルーム	418	25.7%	1	16	16	45	111	95	66	38	30
平野区生涯学習ルーム活動発表会	127	7.8%	0	7	5	10	24	30	28	19	4
ひらちゃん講座	85	5.2%	0	2	7	10	12	21	15	11	7
どれも聞いたことがない	1,093	67.3%	13	95	129	140	213	167	153	118	65
無回答	61	3.8%	0	0	1	0	5	3	20	19	13
回答者数	1,625										

生涯学習の取組のうち、「どれも聞いたことがない」が67.3%と最も多い結果となりました。今後も平野区で行う取組について、より多くの方に知っていただけるよう周知してまいります。

<人権啓発に関する取組について>

平野区では、毎年テーマを決めて、人権啓発事業として、区民まつりへのブース出展、人権週間（12月4日～12月10日）での街頭啓発と人権フェスティバル（人権啓発イベント）の開催などを行っています。

【問 16】 今後取り組むべきだと思うテーマは何ですか？（複数選択可）



項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答
子どもをめぐる人権	617	38.0%	7	49	76	90	114	115	83	47	36
女性をめぐる人権	401	24.7%	6	34	51	57	86	74	49	31	13
高齢者をめぐる人権	682	42.0%	3	22	34	70	144	139	125	103	42
障がいのある方をめぐる人権	544	33.5%	4	25	39	71	123	101	88	65	28
同和問題	111	6.8%	1	7	10	21	30	15	13	11	3
外国籍住民をめぐる人権	351	21.6%	4	35	38	55	69	65	44	26	15
いじめ問題	735	45.2%	8	54	84	101	146	126	105	64	47
インターネットと人権	444	27.3%	4	39	48	70	87	91	62	25	18
LGBTなどの性的少数者をめぐる人権	217	13.4%	6	23	27	46	48	28	18	10	11
災害時の人権	466	28.7%	5	34	43	63	85	81	79	52	24
その他	24	1.5%	0	0	5	2	8	2	3	3	1
無回答	141	8.7%	0	3	4	4	29	13	34	34	20
回答者数	1,625										

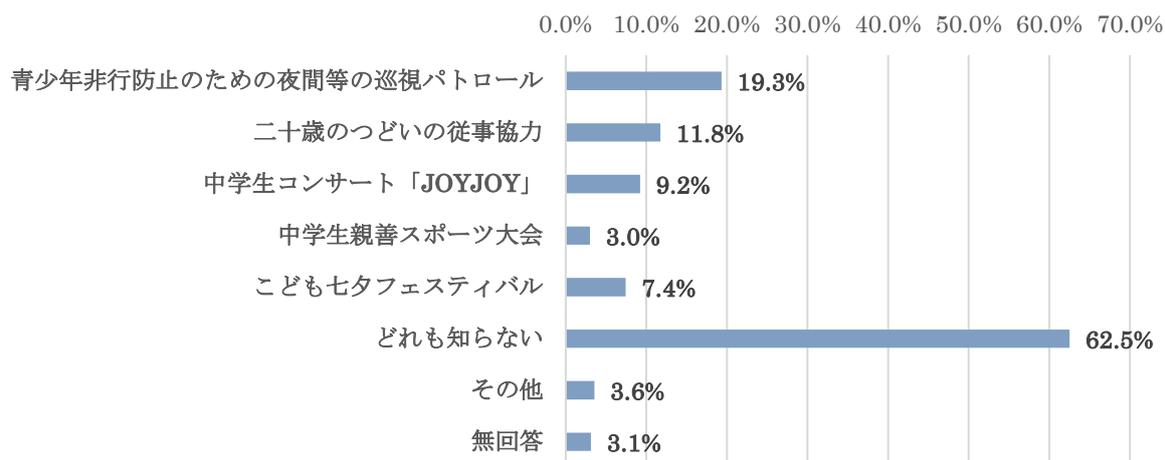
「いじめ問題」が45.2%と最も多く、次いで「高齢者をめぐる人権」（42.0%）、「子どもをめぐる人権」（38.0%）、「障がいのある方をめぐる人権」（33.5%）、「災害時の人権」（28.7%）、「インターネットと人権」（27.3%）となっています。

〈青少年指導員・青少年福祉委員に関する取組について〉

青少年指導員とは、地域における青少年の「健全育成」と「非行防止」を推進するために、大阪市長より委嘱を受けて活動を行う市民ボランティアの方々です。

また、青少年福祉委員は、青少年指導員活動を側面的に援助するとともに、青少年問題の啓発と、青少年をとりまく社会環境の浄化活動を推進するため、大阪市長より委嘱を受けて活動を行う市民ボランティアの方々です。

【問 17】 平野区における青少年指導員、青少年福祉委員の活動について、あなたはどれをご存じですか？（複数選択可）



項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答
青少年非行防止のための夜間等の巡視パトロール	314	19.3%	1	19	18	39	66	63	43	38	27
二十歳のつどいの従事協力	191	11.8%	2	17	8	23	40	36	23	22	20
中学生コンサート「JOYJOY」	150	9.2%	2	15	15	21	35	26	19	10	7
中学生親善スポーツ大会	49	3.0%	0	1	5	5	9	13	5	9	2
こども七夕フェスティバル	121	7.4%	3	8	12	18	23	30	12	9	6
どれも知らない	1,016	62.5%	8	70	105	114	217	171	154	113	64
その他	58	3.6%	1	3	9	5	16	6	12	2	4
無回答	51	3.1%	0	3	2	0	5	5	18	11	7
回答者数	1,625										

「どれも知らない」が62.5%と最も多くなっております。一方、具体的取組においては、「青少年非行防止のための夜間等の巡視パトロール」（19.3%）が最も知られているという結果になっています。

「平野区青少年指導員・青少年福祉委員の活動」について
詳しくはこちらをクリック→

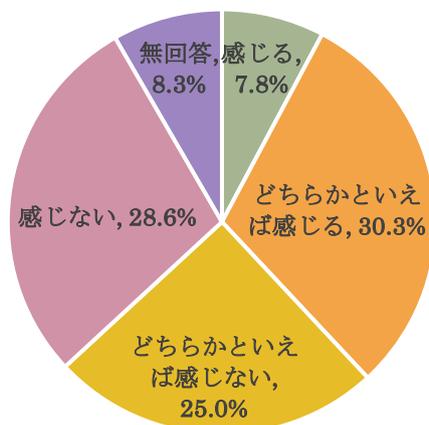


＜地域福祉に関する取組について＞

平野区では、令和5年4月に「平野区地域保健福祉計画（第3期）」を策定しました。地域福祉を推進する主人公を「地域住民のみんな」であると考え、子どもから高齢者まで「すべての人と人とがつながり、支えあうまち」をめざし、お互いを尊重しつつ、支援が必要な人を地域ぐるみで支えていけるよう、地域福祉の取組を推進しています。

【問 18】 あなたの隣近所では助けあい活動（例：子どもや高齢者などへの声かけや見守り、お手伝いの必要な方の荷物の持ち運び、買い物のお手伝いなど）が行われていると感じますか？
 （1つだけ選択）

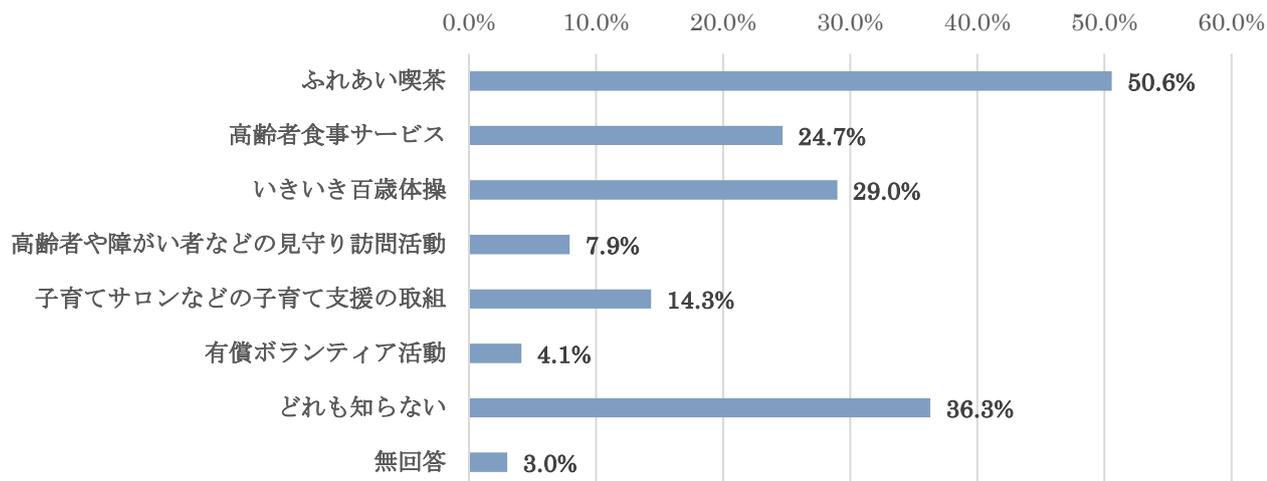
なお、(3) (4)を選択した場合は、理由も記入願います。（例：助けあい活動の例はわかるが行われていることを知らない、助けあい活動に関わりたくないなど）（任意）



項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答
感じる	126	7.8%	2	11	12	18	22	10	17	28	6
どちらかといえば感じる	493	30.3%	2	38	37	58	102	88	78	50	40
どちらかといえば感じない	406	25.0%	5	26	51	56	79	77	56	36	20
感じない	465	28.6%	5	38	46	55	115	90	59	32	25
無回答	135	8.3%	0	1	4	3	17	14	39	36	21
回答者数	1,625										

「感じる」「どちらかというと感じる」があわせて38.1%である一方、半数を超える方が「どちらかといえば感じない」「感じない」と回答され、その理由については「具体的に活動を見たり聞いたりしない」「隣近所との関わりが薄い」「防犯の観点からは難しい」等のご意見がありました。

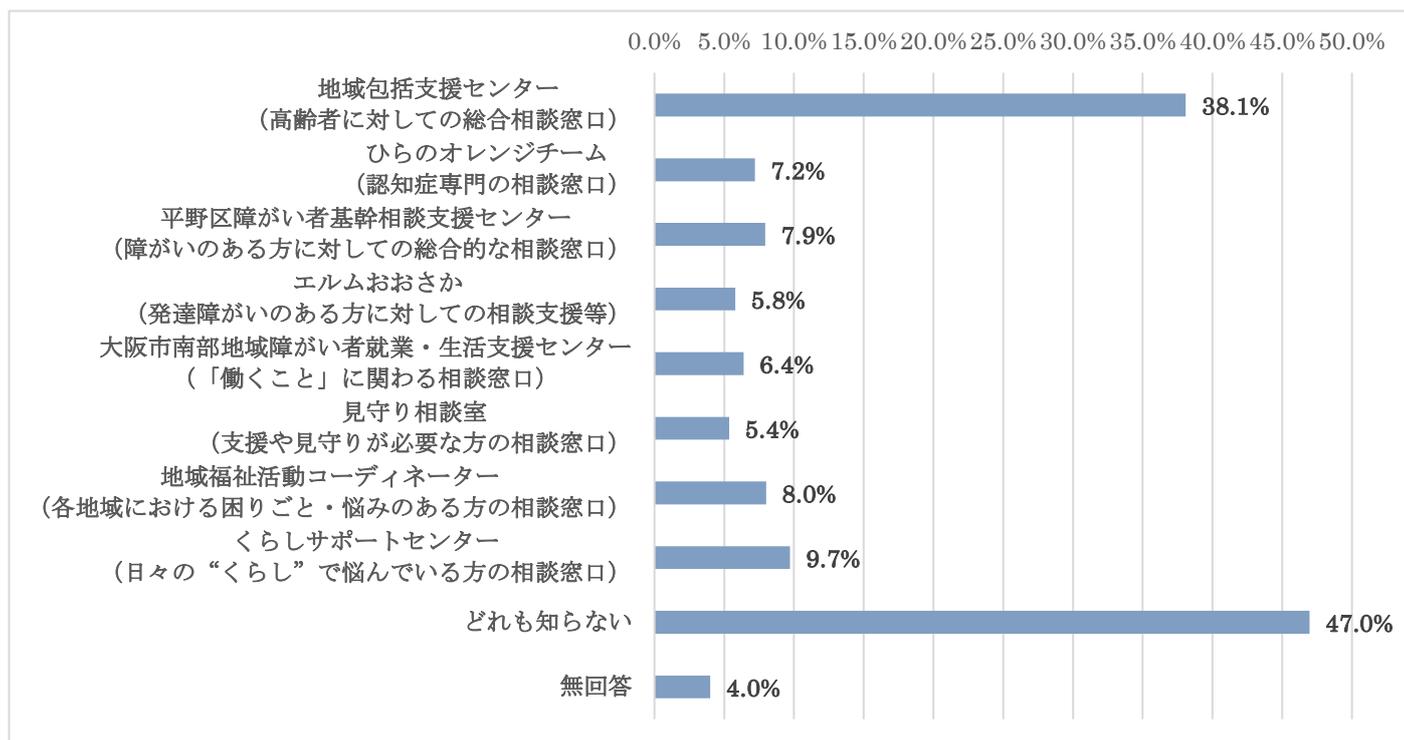
【問 19】 平野区では、地域が主体となって様々な地域福祉の取組が行われています。次のうち、どの取組をご存じですか？（複数選択可）



項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答
ふれあい喫茶	822	50.6%	1	23	43	84	176	173	152	109	61
高齢者食事サービス	401	24.7%	1	9	12	27	77	93	87	60	35
いきいき百歳体操	471	29.0%	1	14	22	43	89	81	105	82	34
高齢者や障がい者などの見守り訪問活動	129	7.9%	1	4	7	10	36	22	23	22	4
子育てサロンなどの子育て支援の取組	233	14.3%	0	11	38	53	50	34	22	8	17
有償ボランティア活動	67	4.1%	0	1	6	9	15	10	13	7	6
どれも知らない	590	36.3%	11	76	73	77	132	85	67	40	29
無回答	49	3.0%	0	0	3	1	2	4	14	11	14
回答者数	1,625										

「ふれあい喫茶」が50.6%と最も多く、次いで「どれも知らない」(36.3%)、「いきいき百歳体操」(29.0%)、となっています。

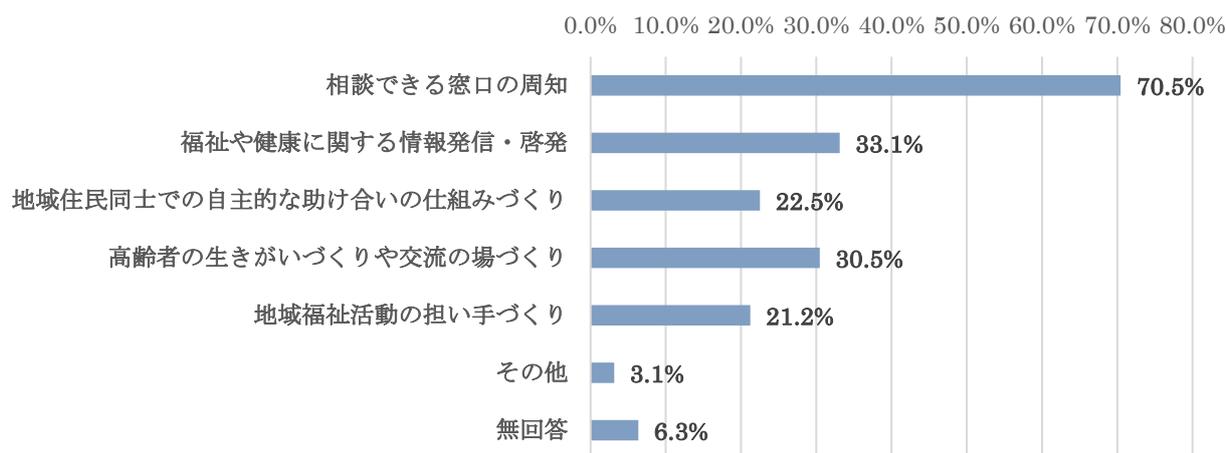
【問 20】 平野区には、平野区役所のほか、地域包括支援センターをはじめ、さまざまな相談窓口・相談機関があります。次のうち、どの相談窓口をご存じですか？（複数選択可）



項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答	
地域包括支援センター (高齢者に対する総合相談窓口)	619	38.1%	2	20	24	56	155	123	105	86	48	
ひらのオレンジチーム (認知症専門の相談窓口)	117	7.2%	0	3	11	16	29	23	13	12	10	
平野区障がい者基幹相談支援センター (障がいのある方に対する総合的な相談窓口)	129	7.9%	1	4	7	16	36	25	17	15	8	
エルムおおさか (発達障がいのある方に対する相談支援等)	94	5.8%	0	7	10	17	33	13	5	4	5	
大阪市南部地域障がい者就業・生活支援センター (「働くこと」に関わる相談窓口)	104	6.4%	1	7	11	19	26	18	9	7	6	
見守り相談室 (支援や見守りが必要な方の相談窓口)	87	5.4%	1	2	7	10	15	21	14	11	6	
地域福祉活動コーディネーター (各地域における困りごと・悩みのある方の相談窓)	130	8.0%	0	1	4	16	26	33	28	14	8	
暮らしサポートセンター (日々の「暮らし」で悩んでいる方の相談窓口)	158	9.7%	2	9	12	20	44	41	15	7	8	
どれも知らない	763	47.0%	9	84	105	106	129	117	101	63	49	
無回答	65	4.0%	0	0	2	1	6	6	24	19	7	
回答者数	1,625											

「どれも知らない」が47.0%と最も多くなっています。一方、「地域包括支援センター」が38.1%と最も知られているという結果になりました。区役所以外にも地域には様々な相談ができる窓口があります。何かお困りのことがある際は、お気軽にお問い合わせください。

【問 21】 今後、地域福祉をより充実させるためには、どのような取組が必要だと思いますか？
(複数選択可)



項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答
相談できる窓口の周知	1,145	70.5%	11	79	103	140	256	215	153	108	80
福祉や健康に関する情報発信・啓発	538	33.1%	7	35	50	72	111	112	72	50	29
地域住民同士での自主的な助け合いの仕組みづくり	366	22.5%	5	31	44	42	68	56	53	47	20
高齢者の生きがいづくりや交流の場づくり	495	30.5%	4	31	30	51	107	84	87	74	27
地域福祉活動の担い手づくり	345	21.2%	2	23	30	49	69	66	55	32	19
その他	51	3.1%	0	7	7	3	16	5	6	4	3
無回答	103	6.3%	0	3	7	4	13	14	33	19	10
回答者数	1,625										

「相談できる窓口の周知」が70.5%と最も多く、次いで「福祉や健康に関する情報発信・啓発」(33.1%)、「高齢者の生きがいづくりや交流の場づくり」(30.5%)となっています。

[地域包括支援センター](#)

[見守り相談室](#)

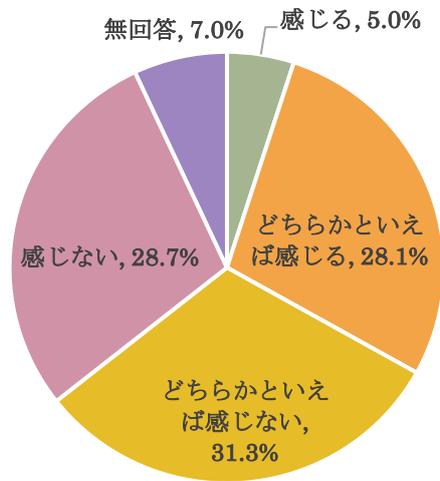
[くらしサポートセンター](#)

←詳しくは、各相談機関名をクリックしてください。

「平野区地域保健福祉計画（第3期）」について
 詳しくはこちらをクリック→



【問 22】 平野区では、「障がいのある人もない人も支えあい暮らしていけるまち」をめざしていますが、あなたの地域では、障がいのある人の地域活動への参加や、障がいのあるなしに関わらず住民どうしの交流が進んでいると感じますか。(複数選択可)



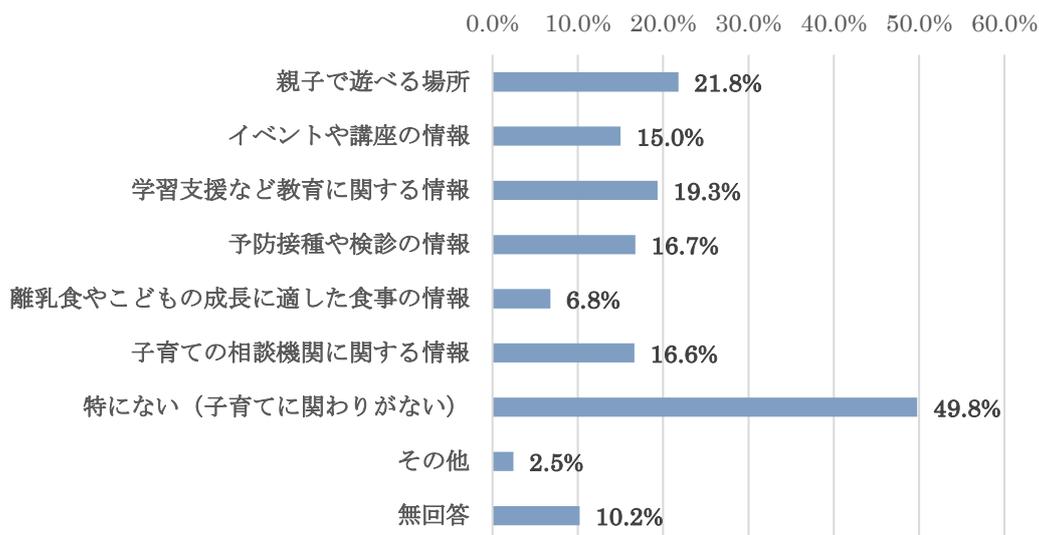
項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答	
感じる	81	5.0%	3	8	13	4	11	5	10	17	10	
どちらかといえば感じる	457	28.1%	1	29	29	56	80	82	75	65	40	
どちらかといえば感じない	508	31.3%	6	29	54	69	106	96	76	41	31	
感じない	466	28.7%	4	43	51	60	122	80	51	35	20	
無回答	113	7.0%	0	5	3	1	16	16	37	24	11	
回答者数	1,625											

「感じる」「どちらかというと感じる」があわせて 33.1%である一方、「どちらかといえば感じない」「感じない」があわせて 60.0%となりました。感じないと回答された理由については「他世帯への介入が難しい」「仕事で忙しく、地域の活動がわからない」「交流する機会がない」等のご意見がありました。

<子育てに関する取組について>

平野区では、「こどもたちの『生きる力』育成プロジェクト+10（プラステン）」に基づき、こどもたちの健やかな育みを支えるため、妊娠期から子育て期、こどもの社会的自立までの切れ目ない支援に努めています。

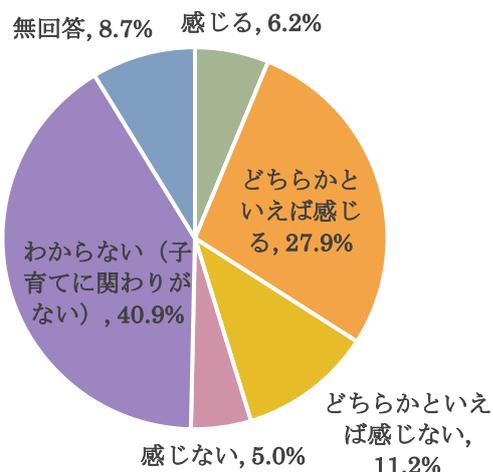
【問 23】 子育てについて知りたい情報は何か？（複数選択可）



項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答	
親子で遊べる場所	354	21.8%	3	40	63	62	57	61	29	13	26	
イベントや講座の情報	244	15.0%	2	17	43	53	51	38	16	11	13	
学習支援など教育に関する情報	314	19.3%	3	24	52	77	61	45	19	12	21	
予防接種や検診の情報	272	16.7%	3	32	40	56	54	34	20	16	17	
離乳食やこどもの成長に適した食事の情報	110	6.8%	4	22	23	15	19	12	5	6	4	
子育ての相談機関に関する情報	270	16.6%	2	35	44	47	57	45	20	7	13	
特にない(子育てに関わりがない)	809	49.8%	9	56	46	73	182	155	141	103	44	
その他	40	2.5%	0	3	3	2	11	8	6	2	5	
無回答	166	10.2%	0	1	1	4	15	21	52	52	20	
回答者数	1,625											

知りたい情報のうち、「親子で遊べる場所」が21.8%と最も多く、次いで「学習支援など教育に関する情報」（19.3%）、「予防接種や検診の情報」（16.7%）となっています。その他には「中高生の子育て情報」、「給付金制度に関する情報」等のご意見がありました。

【問 24】 平野区は子育てがしやすいまちだと感じますか？（1つだけ選択）
 よろしければその理由をお聞かせください。（任意）



項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答	
感じる	101	6.2%	2	12	17	14	16	9	7	12	12	
どちらかといえば感じる	453	27.9%	1	22	60	77	110	80	47	26	30	
どちらかといえば感じない	182	11.2%	3	14	24	26	37	47	14	7	10	
感じない	82	5.0%	0	9	5	9	24	11	11	8	5	
わからない(子育てに関わりがない)	665	40.9%	8	57	41	61	135	117	126	82	38	
無回答	142	8.7%	0	0	3	3	13	15	44	47	17	
回答者数	1,625											

「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答した方の理由として、「地域のイベントが多く、保育施設も充実している」「小児科が地域に複数ある」「学校・公園など外で遊べる環境がある」のようなご意見があり、「どちらかといえば感じない」「感じない」と回答した方の理由には、「車や自転車の交通量が多い」「自然が少ない」といったご意見がありました。

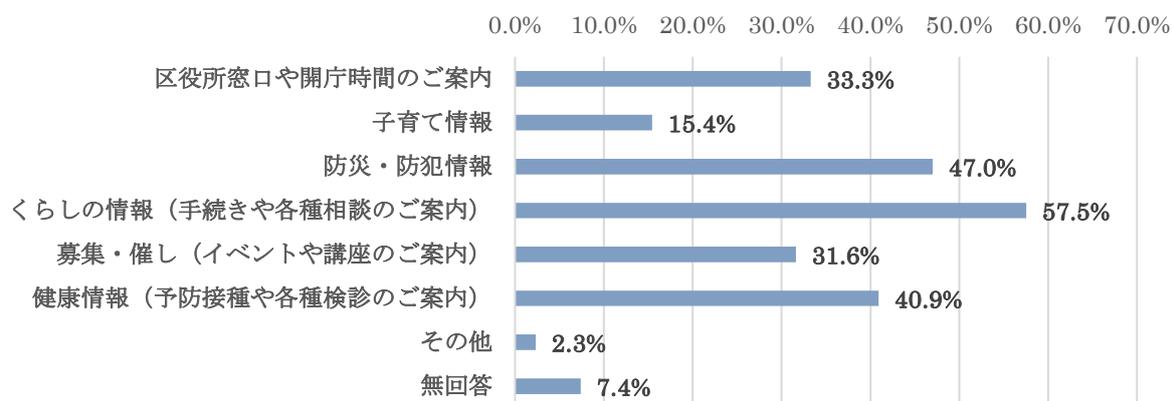
「こどもたちの『生きる力』育成プロジェクト+10（プラステン）」
 について詳しくはこちらをクリック→



<広報について>

区民が主体のまちづくりを区民に最も身近な存在である区役所として支援するため、地域に根ざし親しまれる区役所となるよう、情報発信など、さまざまな取組を行っています。

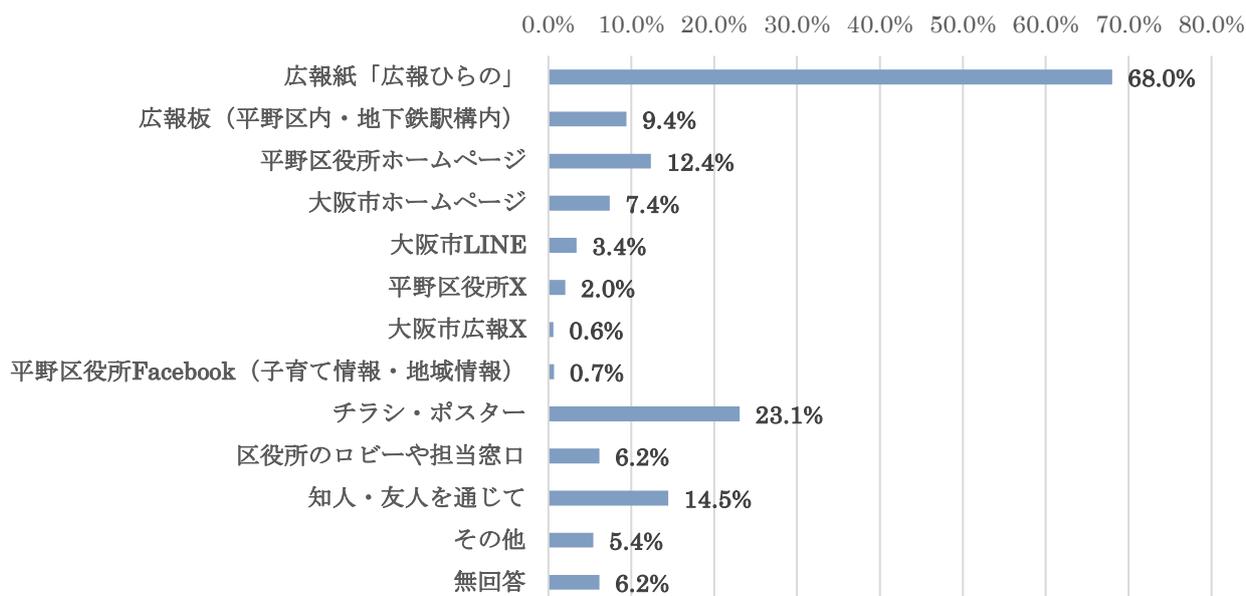
【問 25】 平野区では、毎月区内すべてのご家庭・事業所にお届けしている『広報ひらの』や必要な情報だけを選んで受け取ることができる『大阪市 LINE 公式アカウント』等で情報発信を行っていますが、区役所が発信する情報について、あなたが興味のある項目は何ですか？（複数選択可）



項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答	
区役所窓口や開庁時間のご案内	541	33.3%	2	45	53	74	131	86	68	40	42	
子育て情報	251	15.4%	2	42	67	65	38	14	10	0	13	
防災・防犯情報	764	47.0%	8	57	66	95	171	142	114	74	37	
暮らしの情報（手続きや各種相談のご案内）	935	57.5%	10	54	72	124	208	197	131	89	50	
募集・催し（イベントや講座のご案内）	514	31.6%	3	28	57	85	117	99	71	28	26	
健康情報（予防接種や各種検診のご案内）	665	40.9%	3	41	52	81	152	128	100	72	36	
その他	38	2.3%	0	3	6	6	9	4	2	5	3	
無回答	120	7.4%	0	8	4	6	9	7	35	37	14	
回答者数	1,625											

「暮らしの情報」が57.5%と最も多く、次いで「防災・防犯情報」（47.0%）、「健康情報」（40.9%）となっています。その他には、「各窓口の仕事の紹介」等のご意見がありました。

【問 26】 平野区の区政情報やイベント情報をどちらから得ていますか？（複数選択可）



項目	件数	割合	20歳代未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	年齢無回答	
広報紙「広報ひらの」	1,105	68.0%	2	44	75	125	246	227	196	121	69	
広報板（平野区内・地下鉄駅構内）	153	9.4%	3	14	12	27	42	16	19	14	6	
平野区役所ホームページ	201	12.4%	3	13	37	31	56	29	12	10	10	
大阪市ホームページ	120	7.4%	2	9	17	18	32	23	9	3	7	
大阪市LINE	55	3.4%	1	8	10	11	14	4	6	1	0	
平野区役所X	33	2.0%	1	3	4	4	6	1	6	8	0	
大阪市広報X	10	0.6%	1	1	2	1	2	0	1	1	1	
平野区役所Facebook（子育て情報・地域情報）	11	0.7%	0	1	3	1	2	0	1	3	0	
チラシ・ポスター	375	23.1%	4	20	38	46	70	62	64	40	31	
区役所のロビーや担当窓口	100	6.2%	0	2	10	10	22	23	12	11	10	
知人・友人を通じて	235	14.5%	2	24	19	32	44	32	34	36	12	
その他	88	5.4%	0	12	10	8	20	13	10	6	9	
無回答	100	6.2%	1	11	10	6	14	7	16	26	9	
回答者数	1,625											

『広報紙「広報ひらの」』が68.0%と最も多く、次いで「チラシ・ポスター」（23.1%）、「知人・友人を通じて」（14.5%）、「平野区役所ホームページ」（12.4%）、「広報板」（9.4%）となっています。今後も魅力ある広報紙づくりに取り組むとともに、大阪市LINEを中心とする各種SNSやホームページ等を活用し、情報発信の充実に努めてまいります。

【問 27】 区政に関するご意見を自由にお書きください。

区政へのご意見が 185 件と最も多く、次いで、まちづくり（85 件）、防犯・防災（59 件）となっております。公園や道路の整備に関するご意見や、防犯の取組強化、広報、買い物・交通の便についてのご意見が多く見られました。

ご意見の内容（抜粋・要旨）

〔区政・区役所〕

- ・出張所で色々な手続きができるようにしてほしい。
- ・昔に比べると区役所窓口で待つ時間が短くなった。
- ・アンケートが届いたことで知れることが多く、考えるきっかけになった。
- ・フードドライブだけではなく、不用品の交換や寄付をできるといい。
- ・AI を使って各種手続きを自動化してほしい。
- ・電話対応が悪い職員が何人かいたので、改善してほしい。
- ・区役所へ手続きに行けない場合があるので担当者の訪問、出張手続きサービスがあれば非常に助かるので実現を望む。
- ・手続きの申請方法や文章など、誰が見ても理解できるように分かりやすくしてほしい。
- ・正面玄関の自転車置場を整理整頓してほしい。

〔まちづくり〕

- ・新しいマンションや商業施設が建ち、街全体も活気が出てきて住みやすい平野区になってきたことを実感している。
- ・もう少し子どもが遊べる場所を整備してほしい。
- ・車道で自転車が通れる分かりやすい線を引いてほしい。
- ・歩道、自転車道の整備をしてほしい。道ががたがたしており、へこんでいる所が多い。
- ・舗装をするなど、生活道路の整備をしてほしい。
- ・ショッピングモールを作してほしい。
- ・緑豊かな街になってほしい。
- ・大きな書店をおいてほしい。

〔防犯・防災〕

- ・街灯の設備を充実してほしい。
- ・災害時の避難場所は分かっているが、人口の多い平野区で入れるか心配。
- ・夕方など見回りを強化してもよいのではと思う。
- ・平野の街を誰もが住みやすい治安のいい街にしてほしい。
- ・災害発生時に行われる町内放送（テスト放送）がほとんど聞き取れない。

〔広報〕

- ・「広報ひらの」を毎月楽しみに読んでいる。これからも内容充実にたくさんのかたちを載せてほしい。
- ・大阪市の LINE があることを知らなかった。便利な情報が LINE で見れるといいと思う。
- ・自転車違反に関する情報の周知をしてほしい。

- ・区民自身が自主的に調べて動かなければ、その区民が助かる情報やその手続の仕方など知る事ができない。行政から「あなたにはこういう手続きができます」というようなお知らせを積極的にしてほしい。
- ・YouTubeなどで広く発信する部署があると嬉しい。
- ・いろいろな活動があることをアンケートで知ったのもっと情報発信をしてほしい。高齢者には情報が届いていないのではと思った。

〔子育て・学校教育〕

- ・子育ての職員は本当にあたたかい方ばかりでとても感謝している。引っ越してきたばかりの頃は何もわからず不安だったが、区役所の子育てのイベントなどに何度も参加していくうちに安心することができた。
- ・読書ノートの取り組みが素晴らしい。本を読む文化を平野区から広げてほしい。
- ・小さい頃から公園や学校周辺の清掃などの社会奉仕活動や色々なボランティア活動を体験し、将来的に社会参加に抵抗の無い地域住民を育てる政策がいいと思う。また親子参加型のイベントもいいと思う。
- ・寺子屋みたいな子供が無償で利用できる塾があってほしい。
- ・現在の小学校における不登校、いじめにおいてもっと取り組んでほしい。
- ・育てに関して、のびのびと遊べる場所、ボールやおにごっこのできる場所が少ないので運動場開放など考えてほしい。中高生に自習室を提供するなど、平野区の学力を上げる工夫をしてほしい。

〔福祉関係〕

- ・大きな総合病院があれば高齢者がより安心して住めると思う。
- ・シニアが楽しめるイベントをもっと増やしてほしい。
- ・障がい者が地域活動に参加出来るような支援を進めて欲しい。
- ・区内で学びの場や交流の場が増えて行くように希望する。高齢者でも社会貢献ができる場があればよいと思う。
- ・障がい者にとって住みやすい福祉施設策やセミナー開催してほしい。

〔地域関係〕

- ・地域の会長さんにカラオケを指導して頂いて認知機能が悪化するのを予防できている。毎週日曜日が楽しみで生きがいになっており、感謝している。
- ・町内会やPTA活動などを熱心にして下さっていた方が皆高齢になり、次の世代の担い手が少なく、若い世代の方は地域のことについてさらに関心がないように思う。平野区のビジョンを目指すにおいては住民同士のつながりが益々大事になると思う。
- ・1人暮らしの孤独死を防ぐためにも地域の人とのコミュニティに参加しやすい環境を作してほしい。
- ・町会という仕組みは今後つづかない可能性があると思うので、そのかわりを市・区がかわってできる仕組みを今から考えてほしい。
- ・退職後は何らかの活動を地域で行いたいと思うが、きっかけがない。
- ・たまに地域のイベントに参加してもよそ者扱いされるし、完成されているコミュニティに入っていくのは勇気がいる。

〔その他〕

- ・オンデマンドバスの路線拡大をしてほしい。
- ・高齢者も多いので、喜連瓜破駅にエスカレーターを設置してほしい。
- ・駐輪場を増やして欲しい。特に喜連瓜破駅付近には少なく路上駐車が多い。

・平野区は松原市や八尾市が近いのに、電車で行くと時間がかかるため公共交通で行けるように考えてほしい。